

One Point

簡単レシピで使う 基本テクニック

カッターの使い方



- ・まず初めに、よく切れるカッターを使用しましょう。怪我には気を付けて下さい。
- ・カッターは真上から垂直に押し切って下さい。のこぎりの様に押したり引いたりして切ると形が崩れます。
- ・棒状のフィモを切る際は、その都度、形を整えるか、一定方向ではなく切る面を変えると形が崩れにくいです。

興味を持たれた方には、通信講座もございます。
詳しくはwww.staedtler.co.jp/fimo/FCC/index.html

安全にご使用頂くために

- ・安全には、十分配慮しておりますがフィモを口に入れたりしないで下さい。
 - ・加熱の際は、所定の温度や時間を守ってご使用下さい。指示通りに温度や時間が設定されませんと作品が焦げたり、十分に硬化しない恐れがあります。
 - ・加熱の際は、部屋の換気を行うようにして下さい。
 - ・加熱後は、作品を十分に冷まして下さい。(加熱直後は作品が熱くなっておりますので、取り扱いには十分にお気をつけ下さい。)
 - ・8歳未満のお子様制作作業、加熱作業を行う場合は、必ず大人の監督下で行って下さい。
 - ・オープンの温度測定には、専用の温度計をご使用下さい。
 - ・使用後のフィモはラップ等で包み、直射日光の当たらない場所に保管して下さい。
 - ・作業が済みましたら、手をよく洗って下さい。
 - ・制作に使用した道具は、作業終了後アルコールを含んだウエットティッシュで良く拭いて十分に乾燥させて下さい。
- 対象年齢 8歳以上(※それ以下のお子様の場合は、大人の監督下でお楽しみ下さい)



ステッドラー日本株式会社
〒101-0032東京都千代田区岩本町1丁目6番3号
TEL 03-5835-2815 FAX 03-5835-2823
www.staedtler.co.jp



FIMO®

簡単レシピ

難易度



オーブクレイ
フィモソフトで作る

～花柄のプレスレット～



完成図



準備するもの

・フィモソフト



- ・Tピン
- ・プレスレット用チェーン
- ・粘土板(下敷きでも代用可)
- ・定規
- ・カッター

※今回のレシピでは
(0)ホワイト
(39)ペパーミント
(61)ロイヤルバイオレット
(24)インドレッド
(42)マンダリンオレンジを使用



はじめに

- ① フィモへの汚れの付着を防ぐ為に、作業台の上や、手などはきれいにしてから始めて下さい。
- ② 作品を作成する際は、手のひら等でフィモを軽く暖め、よくこねて下さい。
- ③ 刃物や取扱いや、作品加熱時のオープンへの出し入れには、十分気をつけて下さい。

花柄のブレスレット



① (24) (42)のフィモを直径8mm 長さ10cmの円柱にし、上から三角、菱形、逆三角に断面がなるように整形する



①のフィモを写真の様に組み合わせ、長さを4等分する



写真の様に②を組み合わせる



(0)のフィモを直径1cm、長さ10cm 準備しその後③の長さに合わせて伸ばす



④で伸ばした(0)のフィモを両側が薄くなる様に潰し、③の花びらの上に載せ密着させる



⑤で作ったものを、長さが20cmになるまで柄を手で細長く伸ばし10等分する



10等分したものを、5枚ずつ花びらを組み合わせ半円にして、軽く全体を合わせる。中心に出来た穴に合わせて花心を(3 9)のフィモで作り、入れ込む



⑦で作った花柄を転がして好きな大きさにする



⑧を5mm厚に切りTピンを刺す (このまま他のビーズと一緒に加熱する)

アレンジ1



■余っている粘土を丸くし土台にして⑧で作った棒状のものを薄く切り、すき間なく貼り全体的に密着させ、好きな形に整える

アレンジ2 マーブル



余っているフィモを細長く伸ばし寄り合わせマーブルを作る



好きな大きさに等分する



◎2をおむすび型にし、真ん中を凹ませてハート形に変型する。
■、◎3もTピンを刺し形を整え110度のオープンで30分加熱



完成!

ブレスレット用のチェーンに作ったビーズをつけて完成。

Design by ATELIER mary/高橋 マリ

■加熱時の注意

- ・作品を加熱する際は、温度を一定に保てるオープンを使用して下さい。
- ※オーブントースターや電子レンジは使用不可
- ・110度で20〜30分加熱して下さい。
- ・加熱直後の作品は熱くなっておりますので、お取り扱いにはご注意下さい。